



報道関係各位

2020年10月28日
AssistMotion 株式会社

株式会社ケイエスピー様、株式会社ラック様から、

ご出資いただきました

～人にやさしいウェアラブルロボットの更なる技術で社会貢献します～

生活動作支援ロボティックウェア「curara®」を提供している AssistMotion 株式会社(本社:長野県上田市、代表取締役:橋本稔、以下「AssistMotion」)は以下の2社より6,000万円の出資をいただきましたのでお知らせいたします。

<出資企業>

株式会社ケイエスピー(本社:神奈川県川崎市、代表取締役:内田裕久)

株式会社ラック(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:西本逸郎)

<出資受け入れの背景>

日本は超高齢社会を目前にして、高齢者が自立して生活できる社会環境を築くことが求められています。AssistMotionは、高齢者をはじめとした身体動作の不自由な人、作業などで身体に障害を有する人、またはそれを予防したい人に対して、動作支援技術(Assistive Technology in Motion)を用いて社会に貢献します。弊社では、現在歩行アシストロボット curara の有償モニター貸出「コロナに負けるな!キャンペーン(<http://assistmotion.jp/apply-for-curarawrp/>)」を実施しております。出資企業2社より、ベンチャー事業とIT技術の分野で支援をいただき、curaraの商品化を目指します。

■株式会社ケイエスピーについて (<https://www.ksp.co.jp/>)

ケイエスピーは、国内最大級の開設施設かながわサイエンスパーク(KSP)の中心母体であり、ベンチャー企業を支援するインキュベータです。レンタルオフィス・ラボをはじめとして、ビジネススクール、資金調達の支援等多様なサービスなど、新産業の創出に向けた知と情報の発信拠点となっています。

■株式会社ラックについて (<http://www.lac.co.jp/>)

ラックは、1986年にシステム開発事業で創業、多くの実績を誇る「金融系の基盤システム開発」をはじめ、社会の基盤システムの開発を行っています。1995年にはいち早く情報セキュリティ事業



を開始し、現在ではサイバーセキュリティ分野のリーディングカンパニーとして、官公庁・企業・団体等のお客様に業界屈指のセキュリティ技術を駆使した、先端の IT トータルソリューションサービスを提供しています。

■ AssistMotion について (<http://assistmotion.jp/>)

AssistMotion は、信州大学繊維学部において得られた研究成果を社会貢献につなげるために、2017 年に設立した信州大学発ベンチャー企業です。人に優しいウェアラブルロボット(ロボティックウェア curara)と次世代ソフトアクチュエータ(ソフトロボティックデバイス PVCGEL)の研究開発を二つの柱とし、これらの技術を実用化することを目指しています。

■ 本件についてのお問合せ先

AssistMotion 株式会社

〒386-0017 長野県上田市踏入二丁目 16-24

TEL:0268-75-8124 E-mail:info@assistmotion.jp